



田村 善典 議員 鴻巣クラブ

日本一輝くまちづくりの流れの中  
日々の生活にも希望の光を…

**問①** 選挙戦の中、県内ではこれ以上の人材もいないと思われる来賓各位を迎えた吉田産業会館での市長候補予定者発言と、市長発言は違うのか。

**答①** 発言にまつたく不一致はなく、一生懸命その発言に基づきいろんな形でサポート役を務めている。

**問②** ぜひとも応援したいプロジェクトはどのようなのか。

**答②** 地域産業の主役は企業や事業者であり、その方々の方向性が定まらない。県と連携を図り、見守りたい。

**問③** 救命救急センター併設の県央基幹病院の設置場所を吉田ふれあい公園にできないか。また、基幹病院開院後は廃院の空きベッドを利用し、特養待機者受け入れ施設と

すること介護士等の雇用が生まれると思うがどのように考えるか。

**答③** 今、議論されている救命救急センターおよび併設病院等があり方検討会議への影響があることから、また、廃院を前提とする提案にはお答えを控えさせていただきたい。

**問④** あり方検討会議では、市長の考え自体が燕市の意思なのかどうなのか。現状では加茂市の意志が強く働いているように思えるが。

**答④** 基本的に燕、三条の医師会と歩調を合わせ、医師が確保できる体制の構築が必要であると一貫して主張している。

**問⑤** 富士重工との企業連携を図りたい話も1年以上経過したが、その後どうするつもりか。

**答⑤** 改めて吉田商工会の方々とどんな取り組みや方法があるのか、意見交換を再度行いたい。

**問⑥** 産業振興の星として登場した市長も7カ月経過したが、市民に希望の光を。

**答⑥** 産業の活性化を重点に、教育を含めた子育て環境に私のカラーを出すよう、予算編成に向け政策協議中である。



新潟市民病院

臨時会の議決結果	件名	審議結果	採決状況
	平成 22 年第 3 回臨時会 (平成 22 年 11 月 30 日)		
	燕市職員の給与に関する条例等の一部改正について	可 決	賛成多数
	燕市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	可 決	全会一致
	燕市特別職の職員の給与に関する条例の一部改正について	可 決	全会一致
	平成 23 年第 1 回臨時会 (平成 23 年 1 月 26 日)		
	平成 22 年度燕市一般会計補正予算 第 9 号	可 決	全会一致

### 請願の審査結果

12 月定例会に提出された請願は 6 件でした。このうち 3 件は総務文教常任委員会、産業建設常任委員会にそれぞれ付託審査し、最終日の本会議で採決されました。

#### 採 択

- 地域間格差を拡大する「地方委譲」に反対し、一般国道 116 号の直轄継続と事業促進を求める請願書 (請願者) 国土交通省全建設労働組合北陸地方本部 北陸技術支部長 横山則夫
- 米価の大暴落に歯止めをかけるための請願 (請願者) 農民運動新潟県連合会 代表 今井 健
- 「私立高校生が学費を心配せず学べるように、学費軽減制度の抜本的拡充など私学助成の増額・拡充を求める意見書」の採択に関する請願 (請願者) 新潟県私学の公費助成をすすめる会 会長 中村 直美

#### 継続審査

- 地域を支える建設業の健全化に向けた「公契約法(条例)」の制定を求める請願書 (請願者) 国土交通省全建設労働組合北陸地方本部 北陸技術支部長 横山則夫
- TPP の参加に反対する請願 (請願者) 農民運動新潟県連合会 代表 今井 健
- TPP 交渉参加反対に関する請願書 (請願者) 越後中央農業協同組合 代表理事組合長 吉田博之

